医療機関の先生方へ

インスリン カートリッジ製剤とインスリン ペン型注入器を正しい組み合わせでお使いいただくよう患者さんへご指導ください。

インスリン カートリッジ製剤とインスリン ペン型注入器を
間違った組み合わせで使用したことにより、
低血糖や高血糖等の副作用が生じた事例が報告されています。
他社の製剤・注入器と装着しないよう、患者さんへのご指導をお願いいたします。

サノフィ株式会社


インスリン アスパルト BS注カート NR「サノフィ」（超速効型）


インスリン リスプロ BS注カート HU「サノフィ」（超速効型）


アピドラ®注カート（超速効型）


ランタス®注カート（持効型溶解）

正
正しい組み合わせ


イタンゴ®（ブラック）


イタンゴ®（マットゴールド）

誤
間違った組み合わせ

日本イーライリリー株式会社


ルムジェブ®注カート（超速効型）


ヒューマログ®注カート（超速効型）


ヒューマログ®ミックス50注カート（混合型）


ヒューマログ®ミックス25注カート（混合型）


インスリン グラルギン BS注カート「リリー」（持効型溶解）

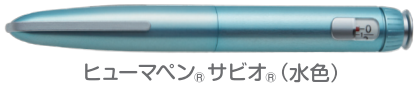

ヒューマリン®R注カート（速効型）


ヒューマリン®3/7注カート（混合型）


ヒューマリン®N注カート（中間型）

正
正しい組み合わせ


ヒューマペン®サビオ®（あずき色）


ヒューマペン®サビオ®（水色）

※うぐいす色と銀色は2024年2月をもって製造を終了しています。

装着時および投与前に、必ずカートリッジ製剤の薬剤名を確認するようご指導ください！

作成年月：2026年4月
INS-N025(R9)

サノフィ株式会社　　日本イーライリリー株式会社

異なるメーカーの複数のインスリンカートリッジ製剤や
インスリンペン型注入器を使用する患者さんでは誤装着を起こす可能性が高くなるため、
患者さんへの十分なご説明をお願いいたします。

取り違え事例

サノフィのインスリン ペン型注入器である『イタンゴ®』に持効型溶解インスリン カートリッジ製剤“ランタス®注カート”を装着するところ、誤って日本イーライリリーの超速効型インスリン カートリッジ製剤である“ヒューマログ®注カート”を装着したため、低血糖や高血糖が発現した。

日本イーライリリーのインスリン ペン型注入器に超速効型インスリン カートリッジ製剤“ヒューマログ®注カート”を装着するところ、誤ってサノフィの持効型溶解インスリン カートリッジ製剤である“ランタス®注カート”を装着したため、低血糖が発現した。



※うぐいす色と銀色は2024年2月をもって製造を終了しています。

サノフィ製品に関するお問い合わせ先

操作方法を24時間365日サポート
オプチコール24

サノフィ 糖尿病関連医療機器
サポートダイアル
0120-49-7010（ヨク ナレ 糖）

日本イーライリリー製品に関するお問い合わせ先

日本イーライリリー医薬情報問合せ窓口
0120-360-605※1（医療関係者向け）
受付時間 月曜日～金曜日 8:45～17:30※2
※1 通話料は無料です。携帯電話からでもご利用いただけます。
尚、IP電話からはフリーダイヤルをご利用できない場合があります。
※2 祝祭日及び当社休日を除きます。
medical.lilly.com/jp

作成年月:2026年4月
INS-N025(R9)

サノフィ株式会社　　日本イーライリリー株式会社